

科目番号	37028	分類	助産学基礎領域	履修者	助産学専攻科	学年		
科目名	ウィメンズヘルス Women's Health					1		
						配当セメスター		
						前期		
担当者	米山万里枝 / 和田佳子 / 島田祥子 / 古川奈緒子 / 前田のぞみ / 他		区分	必修	単位数	1	時間数	15
<b>講義の到達目標及び概要</b>								
<p>ウィメンズヘルスの中でも、女性の性と生殖に関する健康問題と支援について学ぶとともに、受胎調節実地指導の知識と技術を習得する。セクシュアリティとリプロダクティブヘルス/ライツの概念、女性の性と生殖に関する健康問題と支援、家族計画の概念と受胎調節に必要な知識を学習し、受胎調節に関わる事例の個別指導が実践できる基礎的能力を養う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>性と生殖に関わる健康の考え方を説明できる</li> <li>女性の性と生殖に関わる健康問題と支援の方策を説明できる</li> <li>家族計画の概念と受胎調節の目的を説明できる</li> <li>事例に対応した受胎調節法を指導できる</li> </ol>								
<b>授 業 計 画</b>								
<p>1回 1. セクシュアリティ, リプロダクティブヘルス・ライツ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>セクシュアリティの特徴と発達</li> <li>リプロダクティブヘルス/ライツの概念と課題</li> <li>性の多様性</li> </ol> <p>2~3回 2. 女性の性と生殖に関する健康問題と支援</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>女性のライフサイクル各期の特徴と健康課題</li> <li>思春期・成熟期女性への援助（月経異常、性感染症、ドメスティック・バイオレンス）</li> <li>更年期・老年期女性への援助（女性生殖器疾患、更年期障害、骨粗鬆症）</li> </ol> <p>4回 3. 家族計画に関する基礎知識</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>家族計画の意義と動向</li> <li>家族計画に関連した法的知識</li> <li>各種受胎調節法の理論と実際</li> </ol> <p>5~7回 4. 受胎調節実地指導の実際（グループワーク・発表）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>産後の家族計画に関する個別指導</li> <li>個別指導の評価・再考</li> </ol> <p>8回 まとめ</p>								
成績評価の方法	受胎調節指導レポート70%、課題レポート30%							
テキスト	授業時に指示							
参考図書								
備考	健康教育論の関連科目です。生涯にわたる女性の健康支援の内容・活動について、保健統計や法律を活用し学習します。受胎調節実地指導員の資格取得に必要な科目です。							